

# 大阪城

2023

11/9

(木)

14402

号

全港  
西成分会

224

6647-

4947

先週は、昼間は25度とか暖かい時もあったが、  
これからは、寒冬に向って行くようだ。インフルエンザ  
も流行しており、コロナウイルスも新聞・テレビア  
どは、何もいわれなくなったが、ウイルスの存在がなくな  
ったわけではなく、変異をくりかえしながら、しぶ  
とく生き続け、又、登場してくるのだらう。

人類や人間が生まれ、地球上に登場してくるより  
何億年も前から存在し、変異をくりかえしながら、  
今も存在しつづけている。そのしたたかな力を、目には  
見えないからといって、なめてはアカンということだらう。  
大阪は、防神が30何年自かに日本一になったと、11/23  
には、御堂筋のバスレードをするとお祭があるようだ。  
11時からオリックス、午後2時から防神！

神戸では、同じ日に、逆の時直でバスレードがあるとい  
物価高インフレの嵐の中、少しは気分転換や果敢  
づけにはなるのだらう。

しかし、寒冬の到来とともに、地球の出来事は、お祭リ  
気分を続けさせてはくれない。パレスチナハマースと  
イスラエルの戦争は激化しており、中東アラブ、アメリカ  
世界へ悪影響を拡大してきている。ウクライナの戦争も  
冬の塹壕戦に入る。戦争は連鎖もはじめる。日本も  
石油や食糧も乏しめ、無関係ではいれなくなっていく。  
揺れ動く世界になってきている。

# 阪神タイガース38年ぶり日本一

## 経済効果はいかほど

プロ野球日本シリーズ「関西対決」で  
経済効果1449億円余試算

23日に  
パレード

関西経済や国際経済が専門の関西大学の宮本勝浩名誉教授は、阪神とオリックスがそれぞれクライマックスシリーズを勝ち上がり、日本シリーズで対戦した場合の経済効果を試算しました。

阪神については、を969億円余り、オリックスについては359億円余りと試算しています。

阪神とオリックスが日本シリーズで対戦すれば、合わせて25万人余りの観客が見込まれることなどから、さらに121億円の経済効果が見込まれるとされています。

これらを合計すると経済効果は全国で1449億円余りとなり、このうち関西では9割近い1304億円が見込まれるということです。

宮本名誉教授は「物価高の世の中ではあるが、スポーツなどへの消費にはあまり影響は出ないとみている。関西のスポーツファンは、特に盛り上がりが激しく盛んな消費につながるので、経済に大きなプラスになる」と話していました。NHKニュース10/19

暖冬11月、時の流れは早い。12月もすぐ

現金求人勢ももう一つで、あさの労働者もまばらです。年越しの支度も必要になってくる時期になってきます。